



はくい (HAKUI)

平成30年1月号(2018)

# 市議会だより

No.76

羽咋市議会では、市民の皆さんへ議会の結果や市議会議員の活動を伝えることを目的として「市議会だより」を発行しています。市議会議員は市民の皆さんの代表であり、市民の声を市政に反映させることが仕事です。何でもご相談ください。

発行者／石川県羽咋市議会  
編集者／市議会だより編集委員会  
住 所／〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地  
TEL 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210  
<http://www.city.hakui.ishikawa.jp>

## 主な内容

|        |    |
|--------|----|
| 一般質問   | 2  |
| 各委員会報告 | 7  |
| 市民の声   | 10 |

# 迎春



新しい14人の議員

## 平成29年第6回定例会の概要

平成29年第6回羽咋市議会定例会が11月30日から12月15日までの16日間開催された。提出された議案は、平成29年度羽咋市一般会計補正予算案など議案10件、報告3件。

初日の提案理由説明で山辺市長は、本市の平成30年度予算編成方針について、「羽咋創生」の新たな飛躍を図る年と位置付け、急速に進む人口減少と少子高齢化に歯止めをかけ、持続可能な地域社会づくりを目指す「がんばる羽咋創生総合戦略」をより積極的に推進すると述べた。

具体的には、地域資源を活用した農業の6次産業化など新たな雇用の創出や、道の駅「のと千里浜」を核とした地域商社機能の創出をはじめ、若

者の定住促進による宅地造成などの人口減少対策、健康寿命延伸に向けた地域包括ケアシステムの構築および防災・子育て・生涯学習の拠点としての邑知公民館の建設などを重点的に進めていくと説明した。

12月7日の質問日では9人の議員が質問に立ち、羽咋駅東の宅地造成、妊婦健康診査、イノシシ対策、教職員の長時間労働、国保税の引き下げなどについて質問した。

最終日の採決では、平成29年度羽咋市一般会計補正予算案など市長提出議案10件を原案のとおり可決。請願2件は不採択とした。

## 議長・副議長就任あいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様には健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より市議会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

私たちは、昨年10月臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、栄誉ある第42代議長、第47代副議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その使命と責任の重さに身の引き締まる思いであります。微力ではございますが、議会の円滑な運営に努め、議会が持てる力を十分発揮できるよう全力を尽くし、さらなる市勢発展と市民福祉の向上へと繋がるよう努力いたす覚悟でございます。

現在、全国的に本格的な少子高齢化社会を迎え、人口減少が進んでいます。本市においては、人口減少対策を中心に「がんばる羽咋創生総合戦略」を重点施策に位置づけ、推進しております。市民の皆様には選ばれた議員が、市民の声を背景に、これらの施策がしっかりと有効に執行されているかのチェック機能を果たし、さらには政策立案機能の充実・強化をしていかなければなりません。そうしたことから、今後、二元代表制の一翼を担う市議会の役割も一層大きくなってまいります。

市民の皆様の思いをしっかりと受け止めて、その負託に応えられるよう様々な課題に積極的に取り組んでまいりますので、議会に対しましてより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げまして、就任と新年のご挨拶といたします。



櫻井 英一 議長



寺井 哲也 副議長



稲村 信成 議員

## 原発との同居は、安全・安心が優先である事



原発避難先：体育館内部

### 原発防災避難は富山ルートも確保するべし

【質問】①11月26日県防災訓練(放射能漏れ)に参加、市民の避難場所は金沢の各学校等で避難ルートは里山海道、国道159号・249号。しかし余喜・邑知・神子原地区の市民には最速避難路は、国道415号で富山県への声が多い。市民の安全・安心の確保を最優先としての市長の考えを問う。  
②東北震災・阪神震災時の死者要因の60%は電気火災とか。内閣府防災担当より『感震ブレーカー(約4千円)』による電気器具火災予防を推奨し、補助支援市町村が増えている。木造住宅が多い本市での補助(1~2千円)を求める。

【答弁】①余喜、邑知、神子原地区の避難経路に関しては、石川県と連携し国道415号を利用して、富山県内を通る複数の避難経路を検討をする。  
②財政状況や他市町の状況も見ながら検討する。

### 分譲地販売には市民にも手厚い支援を求む

【質問】平成26年駅前分譲地10区画販売(例74坪663万円:補助270万円)したが売れず、翌年補助金を380万円(補助率58%)に増額し販売。駅周辺の宅地は売れなくなった。また、市の住宅支援は移住者に厚く、市内青年達には薄く市外に移住した方もいる。駅東公園用地に計画中の5区画分譲地の販売計画を問う。

【答弁】販売価格予定は単価2万5,500円/㎡。住宅奨励金は前回の初期同様250万円、市民への支援金対応は検討したい。

### その他の質問

- ①東京杉並区アンテナショップについて
- ②上下水道事業について



石井 昌志 議員

## 妊婦健診の充実、公民館の 災害時機能の整備を



母子手帳と健康診査受診票

### 妊婦健診の助成回数の拡大を

**【質問】** 現在、妊婦健診の助成回数は基本的に14回となっている。しかし少し出産が遅れると、15回目の健診が必要となるが、その際は自費となってしまう、不安に思いながらも健診をためらう方もいると思う。少子化対策、人口減少対策の観点からも拡大してほしい。

**【答弁】** 本市では現在、国の定める基準に基づき、14回の助成を行っているが、ご指摘のとおり、安心、安全な出産のためにも妊娠期間中の健康診査は必要かつ重要であると認識している。15回目以降の助成について、新年度からの実施に向けて前向きに検討したい。

### 邑知公民館の災害時機能はどうか

**【質問】** 平成30年度に建設が予定されている邑知

公民館は避難所としても期待されて、旧飯山小学校跡地に建てられると聞いている。100名程度の避難機能も有することから公民館の防災設備や避難所機能を教えていただきたい。

**【答弁】** 新たな邑知公民館は避難所機能を有し、省エネ対策やバリアフリーに配慮した施設として平成30年秋の完成を目指している。具体的な機能として、建物の強度は建築基準法の25%増しの耐震性を確保し、また災害時には太陽光発電に加え、電気自動車を電源とした電気設備、貯水タンク、災害時優先電話を設置している。災害時には市内各施設と相互連携を図り対応したい。

### その他の質問

邑知中学校の整備について



新田 義昭 議員

## はくい市民の安全対策に 対応せよ



堀替大橋付近

### 千里浜海岸の浸食を問う

**【質問】** 羽咋川下流の左岸の浸食と、なぎさドライブウェイの浸食が激しい。人工リーフの設置効果と今後の工事内容、及び3年前まで砂浜で開催されていたビーチバレー大会の開催が将来、再び砂浜で出来るのかを聞く。

**【答弁】** 平成27年度より、県が新保町沖において、人工リーフの設置工事に着手し、今年度1基目、150mの完成に向けて事業に取り組んでいる。効果検証と今後の計画は、志雄パーキングエリアから千里浜インターチェンジ間で、平均3m程度、砂浜が回復しているとの報告があり、2基目の人工リーフの早期設置を県に要望していく。ビーチバレー大会の開催は、人工リーフの効果を見ながら検討する。

### 県道若部・千里浜インター線を問う

**【質問】** 市道邑知52号線で、県水送水管工事が行われている。通行止めのため、通行量が急増している。堀替大橋から尾長出町にかけて、橋への乗り入れや、自動車が交差できない狭い箇所があり危険であり、大橋付近の改修と道路の拡幅を早急に県に要望せよ。

**【答弁】** 県水送水管工事に伴う市道邑知52号線の通行止めにより、安全確保が必要な状態であると認識しており、再三にわたり県に要望している。河川区域に位置する道路であるため困難である。しかしながら、地域住民の生活を支える幹線道路であり、車両や歩行者の通行の安全確保を図るため、早期に道路拡幅と事業実施を要望していく。



浜名 等 議員

## 羽咋駅周辺基本構想 策定の進捗状況を示せ



河川改修が必要な長者川

### 長者川改修、道路整備には周辺整備が必要

**【質問】** 長者川の河川改修と道路整備を実施するには、一般住宅や店舗、神社などの移転が必要になる。代替地や移転先、羽咋駅周辺の活性化などの問題を考えると、周辺整備もあわせた事業を進めていくことが効果的だと考える。市長の方針を聞く。

**【答弁】** 羽咋駅周辺基本構想の策定には、川原町線の整備、長者川の改修を含め、まちなか再生や都市防災などの幅広い観点から周辺の土地利用を検討していく。また、地域住民や商業者の参加を得ての意見やニーズを踏まえながら、基本構想の策定に取り組む。基本構想は、12月中に業者に発注し、平成30年度内の策定に向けて取り組んでいく。

### 公共施設照明のLED化も進めるべき

**【質問】** 市内の各町会では、積極的に防犯灯のLED化を進めている。今後は、市の道路照明灯や室内照明などの公共施設の照明についても、LED化を進めていく必要があると考える。今後の整備方針について市長の考えを聞く。

**【答弁】** 今後は公共施設や道路の照明においても、整備を進めていく必要があると考える。一方、LED照明に更新する場合、初期費用としておよそ1,350万円を必要とし、電気代では年間でおおよそ85万円の削減が見込まれる。LED導入効果は15年目にあらわれる見込みとなっている。

今後のLED化については、市の財政事情を考慮しながら、まずは街路灯、市庁舎など費用対効果が見込まれる箇所から、順次更新を検討していく。



酒井 一人 議員

## 住み良いまち羽咋 「安全・安心」のために



長者川橋付近の土砂等堆積状況

### 地域防災体制の現状と将来の充実のために

**【質問】** 地域防災体制を充実するために、女性リーダーを含めた育成計画・小さな町会単位での組織化困難等、実情に合った体制の確立・防災情報の一元化・現状の避難箇所経路情報の周知が重要であるが、どう考えているか。

**【答弁】** ①防災士育成は、4年間で240名（現在120名）その内女性リーダーは90名（現在23名）を予定している②市内11公民館単位の地域防災組織は今後の検討課題とする。③タブレット端末の活用は今後の検討課題とする。④各種防災ごとの情報は、ホームページの活用を促し、全戸配布等も含め情報提供する。

### 豪雨対策に重要な河川堆積土砂の除去計画

**【質問】** 豪雨の河川冠水では、町会等の協力を含め土のう対策等に対応している。管理者が県知事である河川だが、堆積土砂の除去計画の考え方、特に長者川・子浦川の堆積状況に緊急性があると考えられるが、どう考えているか。

**【答弁】** ①特に長者川・子浦川・酒井川の堆積を県と共に把握している。②県の補正予算を活用し、3河川のしゅんせつ工事を行う予定である。③河川堆積土砂除去工事の平準化については、予算の確保を含め、年次的に除去工事が行われるよう、引き続き強く県に要望する。

#### その他の質問

イノシシの被害対策等について



浅野 俊二 議員

## 教育現場の過酷な実態を直視せよ



羽咋郡市中学校相撲大会

### 改善策を急げ

**【質問】** 教育現場の過労死の労災目安、月80時間超えが日常化している。他市町では具体的改善策が実施されているのに当市の対応の遅れている原因は。①勤務時間管理は野々市市、七尾市、白山市などタイムカードやICTによる時間管理をしている。小松市も来年度実施する。羽咋市も実施すべきである。②中学校の部活動において外部の指導員を積極的に導入し、超過勤務を改善せよ。③中学校の部活動における土日、いずれかの休養日を統一せよ。

**【答弁】** ①今年度は自己申告の報告を受け、タイムカードやICT管理は他市の状況を見て検討したい。②ボランティアでの外部指導を活用することは有益であり、11名にお願いしている。有料での部活指導員については動向を見ながら検討す

る。③日曜日を基本に部活動の休養日を指導してきたが、それぞれ部活動、大会等の日程が異なるため、現実的に困難であったが、今後近隣市町と連携を取り検討する。

### 駅周辺の活性化対策は

**【質問】** ①道路、河川関係者との話し合いの状況はどうなっているか。②権利関係者の調整は。③市民ニーズの把握を具体的にどうするのか。

**【答弁】** ①まず駅周辺基本構想を県と話し合い進める。②権利関係を調査する。③地元町会、商業関係者の意向を踏まえ、基本構想の策定を優先し進めていく。

#### その他の質問

- ①公民館主事の雇用形態について
- ②道の駅について



岸 博一 議員

## 将来に負担を残さないことが必要



道の駅「のと千里浜」

### 道の駅の建設に係る市の実質負担額を問う

**【質問】** 道の駅の建設費は平成28年度当初予算では9億5,594万円。平成29年度への繰越計算書では8億8,100万9,000円、うち一般財源が6,400万円余りとなっている。最終的に道の駅建設に係る市の負担額はどのようになったのか。

**【答弁】** 事業費は8億8,100万9,000円となり、市の実質負担額は当初2億4,000万円を想定していたが、最終的におよそ2億7,000万円となる見込みである。

### 基金の運用を問う

**【質問】** 平成28年度末で基金の残高が39億円以上となっている。ゼロ金利の時代どのような基金の運用を行っているのか。

**【答弁】** 市では資金管理運用規定に基づいて管理、運用を行っている。基金は繰替え運用と大口定期運用が原則となっている。確実性及び効率性で有利と認められる場合は債券、国債、地方債、政府保証債での運用も認められている。10月末で定期預金18億円、債券11億円、繰替え運用8億円普通預金2億円で運用している。

#### その他の質問

- ①羽咋駅東の宅地造成と土地開発基金について
- ②ふるさと納税の用途について



北川 真知子 議員

## 米の生産費を償う米価 下支え対策を



雪に覆われた邑知平野

### 米農家の経営を下支えする対策を

【質問】平成30年度からの国の「米政策見直し」では、米農家への戸別所得補償が廃止されようとしている。大規模農家では数百万円も減収するなど、農家の経営困難に拍車をかける。農家が意欲を持って米を作り、後継者が育つ米政策が必要だ。

米の直接支払交付金が廃止された場合、農家への影響と市独自の対策を問う。

【答弁】平成29年度の米の直接支払交付金は、1,341ヘクタール、対象者612人に対して交付額はおよそ1億円であり、その額が本市の米農家の減収となる。農家の減収への対策としては、水田交付金の活用と麦、大豆、飼料用米や産地戦略作物等への転換など複合経営や二毛作などを進め、農家所得の維持向上に取り組みたい。

### 合葬墓の建設を

【質問】近年、少子化や核家族化、経済的事情な

どにより墓地を継承していくことが困難となるなど墓をめぐる社会的状況が変化している。市民からも、公設の合葬墓を求める声が出されている。高すぎても困るという声も聞くが、内灘町の合葬墓は2種類あり、納骨使用10年間の後、埋蔵室の場合は16万円、直接埋蔵室の場合は9万円である。

合葬墓の建設を視野に入れて、市民のニーズの調査を。

【答弁】合葬墓の必要性は認識しているが、市民ニーズ調査については、今後の検討課題とする。

### その他の質問

- ①国民健康保険について
- ②平和事業について
- ③就学援助について
- ④インフルエンザの予防接種について



寺井 哲也 議員

## 人づくりは国づくり、 市の未来づくり



1人1台のタブレットを使用した授業

### 人づくりの基本は教育、教育の充実を

【質問】今後10年を見越した教育について、考えと具体的な取り組みについて市長の考えは。

【答弁】教育においては、どんなに社会が変化しようとも時代を超えて変わらない価値のあるものと、その時代に求められる資質能力があると思う。また、国際化や情報化などの環境要因に対応した子どもたちを育成することが重要であり、外国人との対話の機会を増やした英語教育や、主体性を持って課題を発見し解決する力を身につけることも必要である。これらの教育に必要な予算措置について、今後も引き続き努力をする。

【質問】特色のある取り組みとして、先進地では1人1台のタブレットを導入した授業が行われて

いる。教育課程も大きく変わろうとしている中、県内でもその流れが出てきた。当市でも1人1台のタブレット導入の考えは。

【答弁】タブレット型端末については英語授業に限らず必要であると考え、平成27年度から29年度にかけて60台導入し、市内の小学校に各学校で1学級分、2人で1台の活用ができるよう整備してきた。来年度は中学校に導入を検討しており、1人1台のタブレット整備も含めICT教育環境の整備に向けて今後も引き続き努力していきたい。

### その他の質問

- ①市営住宅の活用について
- ②東京のアンテナショップについて
- ③次年度からの英語教育の取り組みについて

## 予算常任委員会報告

◎新田 義昭 ○石井 昌志 酒井 一人 岸 博一  
 浜名 等 北川真知子 寺井 哲也 櫻井 英一  
 稲村 信成 大塚 幸男 塩谷 久司 中村 孝清  
 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第56号「平成29年度羽咋市一般会計補正予算第5号」など議案6件。12月8日に委員会を開催し審査した。

その結果、議案第56号及び議案第63号については賛成多数、その他議案4件については全会一致をもって原案のとおり可決した。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** 地域商社機能推進事業は何か年計画で行われ、今回補正する中の委託料の内容は何か。同事業と羽咋まちづくり株式会社との関係はどうか。

**【答弁】** 国からの地方創生推進交付金を受けての事業で5か年事業となり、委託料の内容は、先進地のノウハウを当市に移転する委託料と、市内の魅力ある資源の発掘の委託料である。主体は市であり、地域商社機能構築のノウハウを蓄積し、平成32年を目途に羽咋まちづくり株式会社に移転する。

**【質問】** 羽咋神社周辺のカラスの追い払い業務について、カラスの糞公害だけでなく、サギの騒音公害もあるが、対策はなされているか。

**【答弁】** 鷹匠による鷹を使った害鳥を駆除する事業で、鷹が威嚇することで害鳥が戻らなくなる効果がある。今回の補正では2月に10回、3月に8回実施することで、カラスにもサギにも効果がある。



## 総務民生常任委員会報告

◎中村 孝清 ○岸 博一 石井 昌志 北川真知子  
 稲村 信成 塩谷 久司 山本 泰夫

当委員会で付託された案件は、議案第62号「羽咋市立千里浜保育所の指定管理者の指定について」など議案3件、請願1件。

12月11日に委員会を開催し、審査した。

その結果、議案第64号については、賛成多数により原案のとおり可決、議案第62号及び議案第65号の2件については、全会一致をもって原案のとおり可決、請願第2号については賛成少数で不採択とした。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** 千里浜保育所は、経年劣化が進み、修繕箇所があると思うが、修繕費は市が負担するのか、指定管理者が負担するのか。

**【答弁】** 修繕には大規模なもの、小規模なものがあるが、大規模なものは市が負担し、小規模なものは指定管理者が負担する。大規模か小規模かの判断は、市と指定管理者が協議し決めている。

**【質問】** 損害賠償額の決定の専決処分について、今回の報告は、いずれも物損事故の賠償であったが、人身事故の賠償はどうなるのか、また、市が関与するボランティア活動中の事故等についてはどうなるか。

**【答弁】** 市では市民総合賠償補償保険に加入しており、市が主催や共催する行事において発生した人身事故での通院や入院の場合は、市の賠償責任の有無に関係なく補償される内容になっている。



## 産業文教常任委員会報告

◎浜名 等 ○酒井 一人 浅野 俊二  
新田 義昭 大塚 幸男 櫻井 英一 寺井 哲也

当委員会に付託された案件は、議案第61号「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」と請願第3号「米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願」で、議案1件と請願1件。12月12日に委員会を開催し審査した。

その結果、議案1件については、全会一致で原案のとおり可決。請願1件については、賛成多数により、採択した。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** 今回の法改正で追加された、農業委員等の報酬の「能率給」とは、どのようなものなのか。

**【答弁】** 「能率給」には、一定の農地集積等を果たすことで支払われる「成果実績」と、遊休地の調査・農地

転用に係る相談等の日々の活動に対して支払われる「活動実績」がある。羽咋市は、県内の他市町と比較しても農地集積率が高い現状にある。よって、「活動実績」を取り入れて報酬を支払う予定である。

**【質問】** 農業委員等の活動実績は、誰が判断するのか。

**【答弁】** 各委員からの活動報告に基づいて、事務局が報酬の支払いをする。

その他、原子力防災訓練について、道の駅「のと千里浜」のライトアップ及び周辺交通渋滞について、宅地造成計画についてなどの質問・答弁がなされた。

## 羽咋市議会常任委員会の所管事項

羽咋市の議会には3つの常任委員会が置かれており、その所管事項及び定数は次のとおりとなっている。

① 予算常任委員会 14人

- ・ 予算に関する事項

② 総務民生常任委員会 7人

- ・ 総務部の所管に関する事項
- ・ 市民福祉部の所管に関する事項
- ・ 会計課の所管に関する事項
- ・ 選挙管理委員会の所管に関する事項
- ・ 監査委員の所管に関する事項
- ・ 固定資産評価審査委員会の所管に関する事項
- ・ 他の常任委員会の所管に属しない事項

③ 産業文教常任委員会 7人

- ・ 産業建設部の所管に関する事項
- ・ 教育委員会の所管に関する事項
- ・ 農業委員会の所管に関する事項

## 平成29年 第6回定例会 12月議会

平成29年度国民健康保険特別会計補正予算や条例案等7件を全会一致で可決し、一般会計補正予算2件及び条例案1件を賛成多数で可決、請願2件を賛成少数で不採択とした。

### ■全会一致で議決された議案

|            | 議 案 名                                 | 議決結果 |
|------------|---------------------------------------|------|
| 市長提出議案第57号 | 平成29年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）          | 可 決  |
| 市長提出議案第58号 | 平成29年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）         | 可 決  |
| 市長提出議案第59号 | 平成29年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第1号）            | 可 決  |
| 市長提出議案第60号 | 平成29年度羽咋市下水道事業特別会計補正予算（第1号）           | 可 決  |
| 市長提出議案第61号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について | 可 決  |
| 市長提出議案第62号 | 羽咋市立千里浜保育所の指定管理者の指定について               | 可 決  |
| 市長提出議案第65号 | 工事請負契約の締結について                         | 可 決  |

### ■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

|            | 議 案 名                     | 石井昌志 | 酒井一人 | 岸博一 | 浜名等 | 北川真知子 | 寺井哲也 | 櫻井英一             | 稲村信成 | 大塚幸男 | 新田義昭 | 塩谷久司 | 中村孝清 | 山本泰夫 | 浅野俊二 | 議決結果 |     |
|------------|---------------------------|------|------|-----|-----|-------|------|------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 市長提出議案第56号 | 平成29年度羽咋市一般会計補正予算（第5号）    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×     | ○    | 議長は採決に<br>加わりません | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | 可 決  |     |
| 市長提出議案第63号 | 平成29年度羽咋市一般会計補正予算（第6号）    | ○    | ○    | ○   | ○   | ×     | ○    |                  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可 決 |
| 市長提出議案第64号 | 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について | ○    | ○    | ○   | ○   | ×     | ○    |                  | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | 可 決 |
| 請願第2号      | 憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願   | ×    | ×    | ×   | ×   | ○     | ×    |                  | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | 不採択 |
| 請願第3号      | 米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願     | ○    | ×    | ×   | ×   | ○     | ×    |                  | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | 不採択 |

# ●●● 市民の声 ●●●

## ゆ華を障害者のやすらぎ宿に

K.U 千里浜町・男性・70代

私の妻は、病気で障害者となり、車いす生活です。私は、妻の介護をして20年余になります。年に1回くらい温泉に入りたいと思い、入浴に一部介助が必要なので、家族風呂のある温泉をと富山、長野などに出かけました。私も高齢で車の遠出が難しくなり、そこで家族風呂のある”ゆ華”のコテージに宿泊したことを思い出しました。

“ゆ華”を石川県の「障害者温泉療養指定宿泊施設」に指定し、障害者のやすらぎ宿にしていたきたいと思います。

## 安全な道路に

K.A 飯山町・男性・50代

羽咋市駅前が整備されました(バス停側は整備中)。完成直後ロータリーに入り、駅に家族を降ろし道路に出ようとして一時停止の表示が一切無い事に驚きました。事故のもとだと某議員に伝え、その後改善されました。

道路を走っていて、センターラインなどが消えていても放置されています。当然「一時停止」の表示があるべきなのに無い箇所が多くあります。議員の皆さん、「ここ危険だな」と思う所、どんどん行政に訴えてもらえませんか。

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。議会に対する感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定例会は2月下旬から3月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

#### ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、

録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

#### ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ左欄の「議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

### 会議録、閲覧できます

市議会だよりに掲載されている質疑・質問は、議会で発言された内容の一部です。定例会の内容は、会議録にすべて記載されています。詳しくは、図書館、議会事務局、公民館で会議録をご覧ください。市のホームページにも掲載しています。

なお、平成29年12月議会の会議録は、3月上旬に閲覧できる予定です。

## 編集後記

12月議会は、9月の市議選で改選された議員での初の定例議会でした。7日の質問日には、3人の新人議員が初質問に立つなど、市民から注目された議会であったと思います。

これからの4年間、市民の皆さんの声を市政に届けるとともに、行財政運営のチェックや政策の提案など全力で取り組んでいきます。市民の皆さんの叱咤激励をお願いします。

市議会だより編集委員会も新たなメンバーとなり、市議会がより身近に感じられる紙面づくりに努力していきます。

(北川真知子)

市議会だより編集委員会  
(☎0767-22-7160)

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 北川真知子 |
| 副委員長 | 岸 博一  |
| 委員   | 石井 昌志 |
|      | 酒井 一人 |
|      | 櫻井 英一 |